

学校自慢

五月にはJRCにも加盟 勉学に運動に励む

吉原第2中学校

わが吉原第2中学校は、四季おりおりに美しい花を咲かせる庭や、多くの緑にかこまれています。私たちは、ここを「希望が丘」と呼び、毎日勉学にクラブに励んでいます。

正門をはいると、目の前に希望の像があります。この像には金子彦太郎さんの言葉が刻まれており、私たちの心のささえとなつていきます。

かえりこぬ若き世代に心して

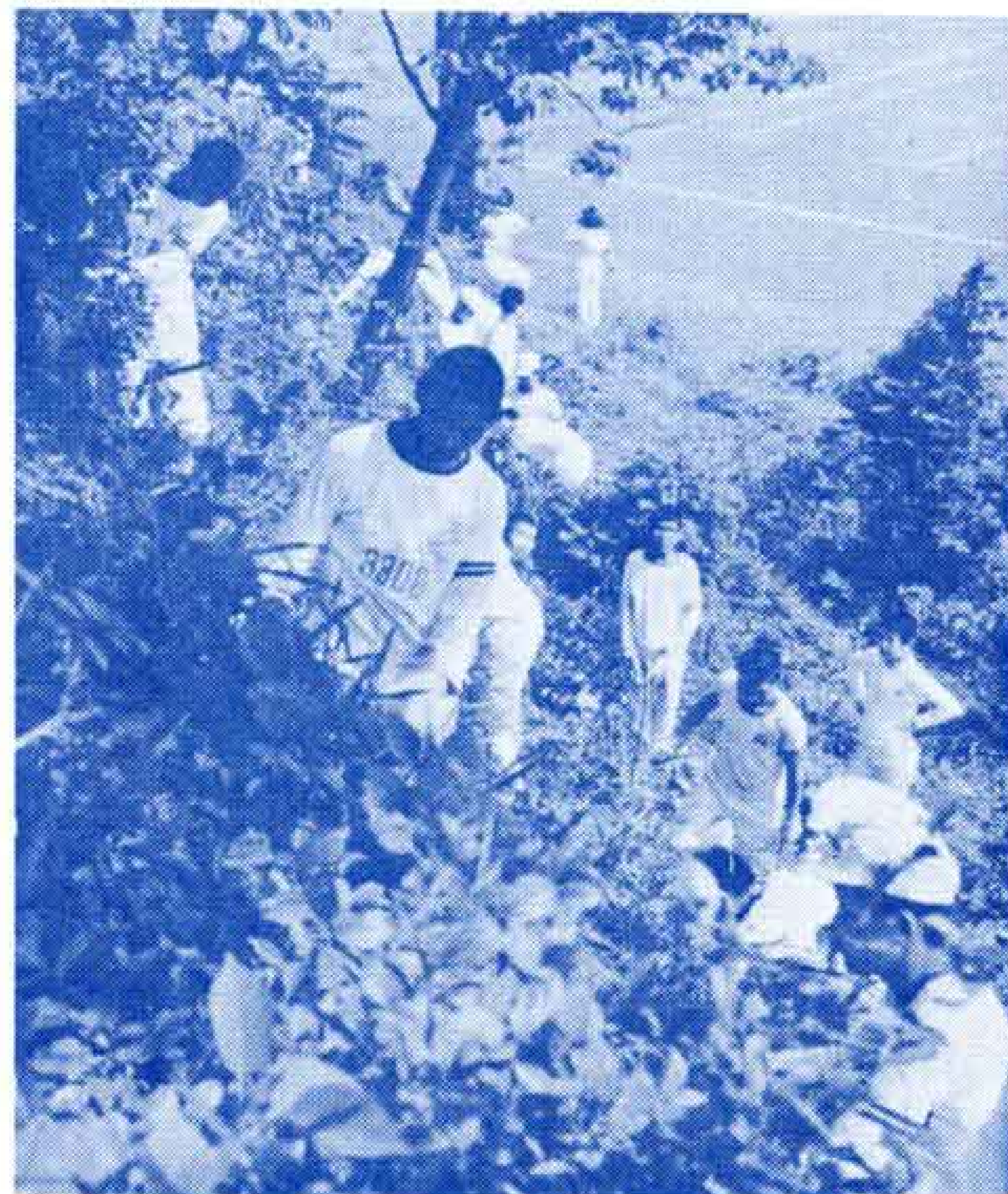
友よ励まん希望が丘に

校風は、生徒がみな明るくて、先生とはもちろんのこと、だれでも近親感を持つて明朗に行動できることです。

夏の中体連でも各方面で優秀な成績を修めた運動クラブ。今やその主導権は2年生に移り、あすの吉原2中をめざして放課後の活動に励んでいます。文化クラブも10月の文化祭を目の前にして意欲的な活動を展開しています。

また、2～3年前から生徒の間に、JRC加盟の気運が高まり、今年の5月加盟しました。今年はなんといつても土台を作る時期です。生徒全員の正しい理解のため、集会なども行ないました。また、学校の周囲の清掃、夏休み中の十王字神社の

草刈りにも、VS精神＝いつさいの報酬を求めず自ら進んで行動する精神＝をはつきしました。わが2中は、生徒会活動においても大きな飛躍を求め、生徒全員一団となつてがんばっています。



日ごろの成果を発表

市内小学校音楽発表会

小学校音楽発表会が、9月26日 吉原市民会館で行なわれました。午前の部は3年生までの低学年で、広見小、富士第1小など16校が参加。午後の部は4年生以上の高学年で、市内の全校、19校が参加しました。種目は二部合唱、合奏、器楽合奏などで、日ごろの練習の成果を発表しました。



第7回発明くふう展

優秀な作品がいっぱい

発明くふう展も今年で7回目となり、作品も一般から11点、小中学生から291点とたくさん出品されました。出品されたものは、い

ずれも毎日の生活から考え出されたものが多く、独自のくふうが見られ、審査員も賞を決めるのに、たいへん苦勞していました。

